1　スクールミッション

南茅部高等学校

○　地域の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成

○　生涯にわたって学び続ける姿勢をもち、協働的に社会に参画することができる生徒の育成

渡島教育局独自事業
「渡島フロンティア人材育成事業」

世界遺産である「縄文文化」の継承・活用を管内の地域課題とし、小・中・高の児童生徒の発達段階に応じ、探究的な学習を継続的に深め、ふるさとへの愛着を育むとともに、未来の社会を生き抜く資質・能力を身に付けた人材の育成を図る。

探究学習の深化

１年目「知る」

- 縄文体験学習
- リアル土器の発掘
- 小中高で情報交流
- 高校生と地域住民との縄文振興対話

【R５】　２年目「考える」

- 地元の縄文文化価値の深堀り
- 道南他市町の縄文文化との比較
- 道内外他地域との取組交流

連携 地元の縄文振興活動への参加

・渡島総合振興局（環境生活課・商工労働観光課）
・民間企業・団体（縄文DOHNANプロジェクト）

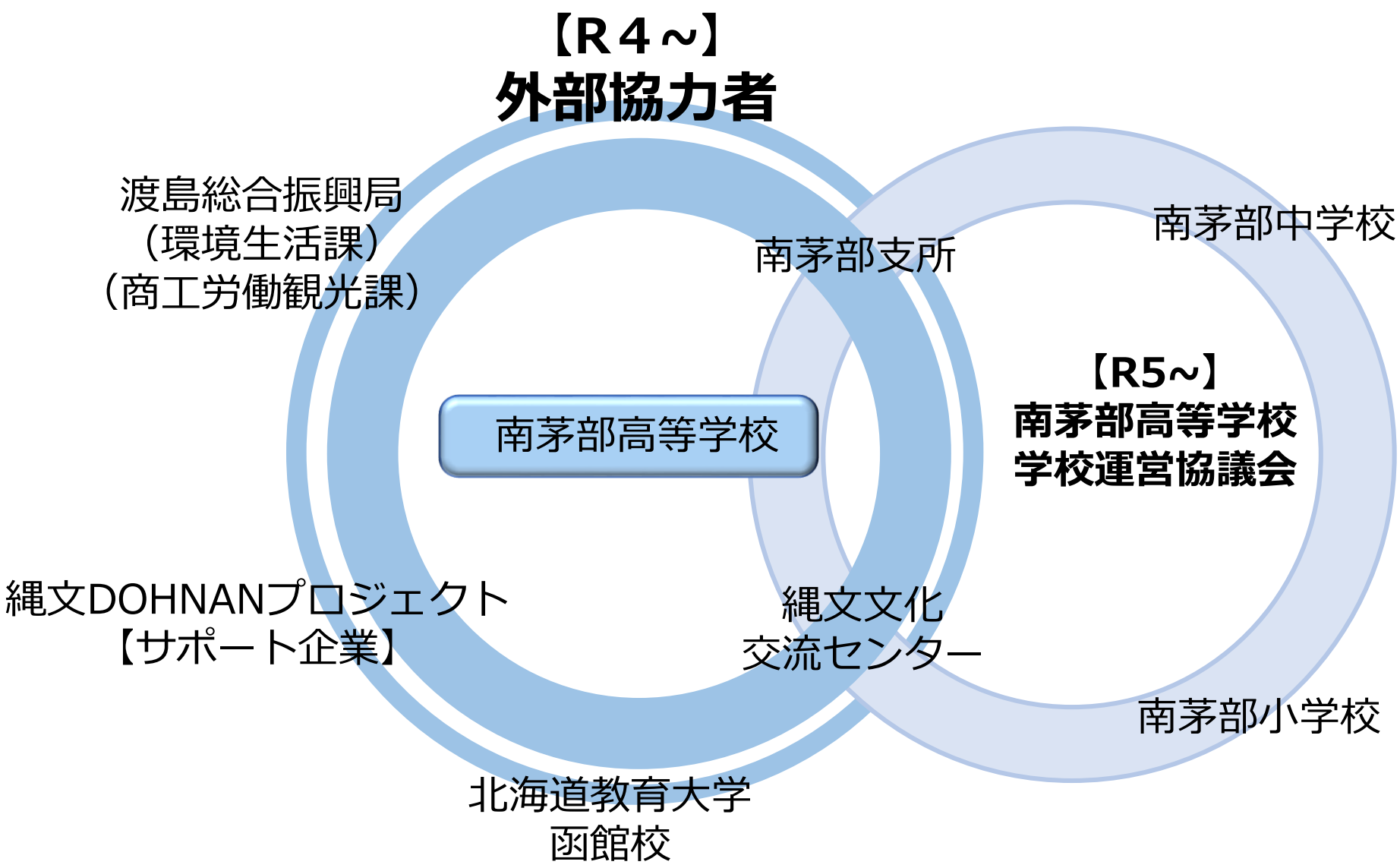
３年目「発信する」

発展 前年度までの成果を深化させ、地域創生につながる発信活動参画

（例）

- 縄文紹介活動
- 広い視野に基づく縄文文化の発信

2　連携協働体制


【R４～】
外部協力者
渡島総合振興局
（環境生活課）
（商工労働観光課）
南茅部支所
南茅部中学校
南茅部高等学校
【R5～】
南茅部高等学校
学校運営協議会
縄文DOHNANプロジェクト
【サポート企業】
縄文文化
交流センター
南茅部小学校
北海道教育大学
函館校

3　これまでの取組

南茅部高等学校

①

②

③

④

4　生徒の変容

南茅部高等学校

【対象】
南茅部高校
１年（12名）
※５点･･･よく当てはまる
～1点･･･あてはまらない

【調査日】
◆取組事前
R4.9.12
◆取組事後
R4.12.6

平均値

自分の住んでいる地域が好きだ

事前	事後
4.1	4.3

自分の住んでいる地域には良いところがある

事前	事後
4.4	4.8

将来、地元に貢献したいと思う

事前	事後
3.6	4.2